

～中山寺～

県立宝塚西高校 平成30年度2年3組

『中山寺の歴史』

北摂の地に紫雲たなびくといわれる中山寺は、聖徳太子の創建によるわが国最初の観音霊場です。第十四代仲哀天皇の先后大中姫（さきのきさきおおなかひめ）、その長子麿坂皇子（かごさかのおうじ）、弟忍熊皇子（おしくまのおうじ）の追善供養のため、あるいは聖徳太子、蘇我馬子との政争に敗れた物部守屋の霊を鎮めるために建立されたと伝わっております。



● 基本情報・・・

- ・聖徳太子の創建による日本で最初の観音霊場
- ・「安産の寺」と言われ全国から参拝者が訪れる
- ・境内は、雰囲気のある静かで風情溢れるお寺
- ・中山観音駅からとても近く足を運びやすい
- ・初詣では、屋台やおみくじが楽しめる
- ・夏休みに入ると「星下り大会」があり、普段とは一変した穏やかなお祭りを楽しめる
- ・安産祈願のために妊婦さんが訪れることで有名なお寺で、ヨガレッスンも受けられる



星下りなどと色々な行事も楽しめる中山寺
ぜひ足をお運びください

●所在地

兵庫県宝塚市中山寺2丁目11-1

阪急中山観音から徒歩約1分 / JR中山寺から徒歩約10分

<http://www.nakayamadera.or.jp/about/history.html>

